

平成 17 年 11 月 15 日

関係各位

東燃ゼネラル石油株式会社  
東京都港区港南一丁目 8 番 15 号  
代表取締役会長兼社長  
ジー・ダブリュー・プルーシング  
(コード番号: 東証一部 5012)  
問合せ先:  
エクソンモービル株式会社  
広報渉外部  
Tel: 03-6713-4400

### 自己株式取得に関するお知らせ

本日開催の当社取締役会において、商法第 211 条ノ 3 第 1 項第 2 号及び当社定款の規定に基づき、株主に対する利益還元策の一環として、下記のとおり自己株式を取得することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 取得の内容

- |                |   |
|----------------|---|
| (1) 取得する株式の種類  | 普通株式  |
| (2) 株式の取得価額の総額 | 100 億円を上限とする                                      |
| (3) 取得する株式の総数  | 1000 万株を上限とする<br>(発行済株式総数 592,543,018 株の 1.7%に相当) |
| (4) 取得の方法      | 公開買付け<br>(具体的な日程及び価格は今後の取締役会にて決定し、決定後は速やかに発表します。) |

#### 2. 自己株式の取得を行う目的

当社は、資本構成の適正化を目的として、自己株式を平成 13 年に 600 億円(6,772 万株)、平成 14 年に 400 億円(4,188 万株)取得し、あわせて発行済株式総数を 15.6%減少させました。その結果、1 株当たり利益及び株主資本利益率(ROE)が向上しました。

当社の資本構成及び予想キャッシュ・フローを鑑み、取締役会は自己株式の取得を決定いたしました。負債比率をしかるべき水準まで引き上げてすべての株主にメリットをもたらすため、この自己株式の取得を通じて、資本構成の適正化を進めることを目的としております。

過去 2 回と同様、当社は借入金を原資として自己株式の取得を行う予定です。通常の資金需

要に加えて、自己株式の取得資金を借入で調達してもなお、当社の借入余力は十分にあり、今回増加する借入金は事業から得られるキャッシュ・フローによって比較的短期間で返済できると考えております。

なお、取得完了後、取締役会における決議を経て、取得した自己株式及び従前より所有している自己株式を消却する予定です。

3. 平成 17 年 12 月期の期末配当について

今期の期末配当については、現在予想される利益水準を前提に、今回の自己株式取得後も配当総額を概ね維持するとの観点から、1 株当たり配当の引き上げを検討しております。具体的には、取得株式数および取得実施時期、株主総会での決定によりますが、期末配当を現行の 1 株につき年 18.0 円から年 18.5 円程度に引き上げることを想定しております。

4. 親会社(エクソンモービル有限会社)との関係について

当社は、親会社であるエクソンモービル有限会社がこの自己株式取得の計画に参加し、自己株式取得後も現在の持株比率 50.02%を維持するものと考えております。

以上